

第38回内分泌糖尿病心理行動研究会

肥満治療の最前線

～肥満外科治療が進むなかで、
今なお求められる心理支援とは～

日時

2023年11月5日(日) 13時～17時

場所

枚方市総合文化芸術センター 創作活動室＋Web配信
<https://hirakata-arts.jp/>

外科治療で減量や代謝改善が得られるにも関わらず、なお残る高度肥満患者の心理社会的問題に寄り添うには何が必要か、外科治療の実際、高度肥満患者のメンタルヘルス支援、metabolic surgeryの効果について、ご講演いただき望まれる患者支援を考える会としたいと思います。



開会の辞 13:00～

一般公演 13:05～13:30

「心身症としてのバセドウ病

～アトピー性皮膚炎を合併した思春期発症の男性症例から学んだこと～

京都第二赤十字病院 糖尿病内分泌・膠原病内科 浅野麻衣先生

教育講演 13:40～15:30

教育講演 1

減量・代謝改善手術の実際

関西医科大学外科 井上健太郎先生

教育講演 2

肥満治療におけるチーム医療と心理的アプローチ

(一般財団法人) 京都工場保健会 御池メンタルサポートセンター 藤井 彩先生

教育講演 3

肥満症患者の心理社会的評価・心理検査結果のチーム医療への活かし方

東邦大学医療センター佐倉病院 メンタルヘルスクリニック 林 果林先生

特別講演 15:40～16:50

「肥満糖尿病は外科治療と薬物治療の時代へ

～求められる心理社会的サポートとは?～

東邦大学医療センター佐倉病院 糖尿病内分泌代謝センター 齋木厚人先生

閉会の辞 16:50～17:00 中野島糖尿病クリニック 院長 大津成之先生

内分泌糖尿病心理行動研究会 (<http://www.nt-shinri-k.net/>)

近日中に研究会HPに申し込み方法を掲載します